

i-Communication ～エピソード3～

『建設現場でのICT活用を学びました』

これは、建設業の魅力向上に向けたいわき建設事務所の取組を、いわき建設(i)-通信(Communication)としてお知らせするものです

「建設業」は、私たちのまちや暮らしを守る大切な仕事です。そんな建設業界では、就業者の減少などを背景に、現場の生産性や安全性向上を目指し、『ICT』の活用に取り組んでいます。



①



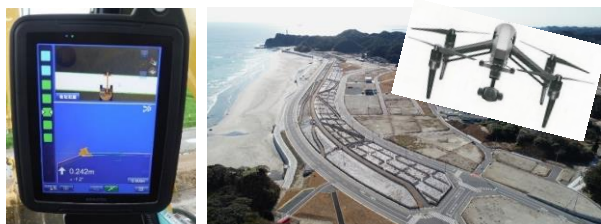
管内の建設関係団体約80人で、「ICTを使うと何がどう変わるか」について学び、仕事の将来像をイメージしてみました。

②

建設業界でのICT活用とは、工事で造るものをあらかじめ**3D化**し、そのデータを**情報通信技術**を使って建設機械や機器とを**結び**、工事監理を行うものです。



③



ICTの活用により、3D化した範囲のみ工事を行うよう**建設機械**を制御したり、**ドローン**などを使って**広範囲**を**短時間**で**測量**することが可能となり、必要な**人手**や**現場作業手間の縮減**が期待されています。

④



これからも地域を支える建設業の発展のため、ともに取り組んでいきます!!

今回の合同研修会は、「今我々に必要なコト」を各団体選出の幹事の方々とともに考え、企画・運営を行いました。



建設業界では、人手不足への対応や労働災害の縮減を目指し、建設現場へのICT導入を進めています。

いわき建設事務所では、建設業の魅力増進や建設現場の生産性向上に繋がる試みに、積極的に取り組んでまいります!!

